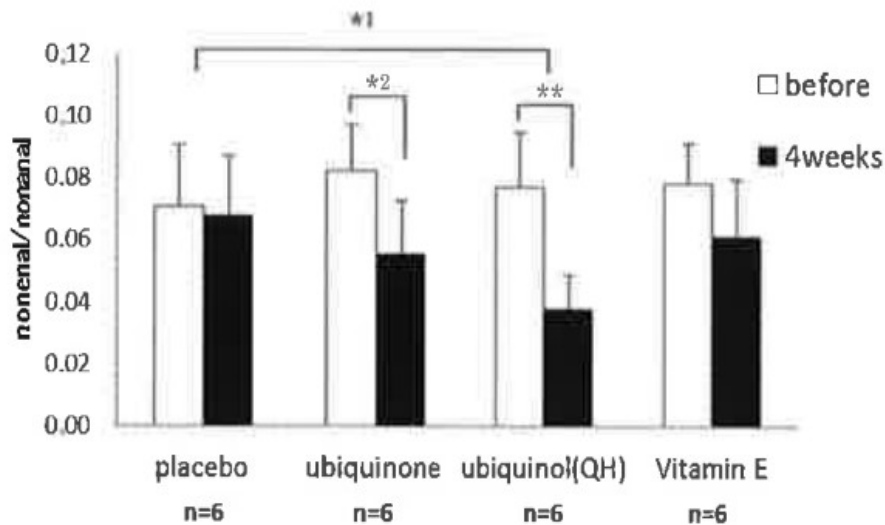


健常高齢女性に対する還元型CoQ10による 加齢臭の改善

↓
良い状態



*¹ $p < 0.05$; におい減少量をプラセボ群と比較

*² $p < 0.05$, ** $p < 0.01$; 摂取前後を比較

グラフは平均値±標準偏差を表す

【試験方法】

- 試験デザイン：プラセボ対照二重遮蔽
- 被験者：健康な日本人女性24名（65～74歳）
- 食品：4週間摂取
還元型CoQ10（ubiquinol(QH)、100mg/日）、
酸化型CoQ10（ubiquinone、100mg/日）、
ビタミンE（134mg/日）、
またはプラセボ のいずれか
- 評価：手指から発散するガス（皮膚ガス）のノネナル濃度、ほか

【結果】

- ・還元型CoQ10群（QH）、または、酸化型CoQ10群（Ubiquinone）では、摂取前と比較して摂取後の加齢臭指標（ノネナル補正值）が有意に少なかった。
- ・還元型CoQ10群（QH）では、加齢臭指標がプラセボ群（placebo）と比べて有意に少なかった。

（勝山雅子，日本補完代替医療学会誌．2017年14巻1号：17-22 より作成）